

中世武蔵武士とその本拠

～平一揆(へいいっき)を中心に～

おちあい よしあき
講師 **落合義明**

大東文化大学文学部教授

2023年3月5日 **日**

13:30～16:20

会場 日高市総合福祉センター「高麗の郷」
1F研修室



13:00 受付
13:30 開会 主催者あいさつ
13:45 講演「中世武蔵武士とその本拠～平一揆を中心に～」
講師 落合義明(大東文化大学文学部教授)
15:15 休憩
15:30 トークセッション「中世武蔵武士の活躍とその実態を語る」
講師 落合義明 / コーディネーター 新井孝重(獨協大学名誉教授)
16:20 閉会

定員 100名(申し込み先着順)
参加費 高麗1300会員500円 一般1,000円
(資料代等)
申込み 2月7日(火)10:00より高麗1300へ次の①～④のいずれかで。先着順に受け付けます(お名前・連絡先・住所等)。
① ホームページ <http://komagun.jp> トピックス記事「申込みフォーム」から
② E-mail info@komagun.jp
③ 電話 042-978-7432 (不在の場合あり)
④ FAX 042-978-7452

感染予防にご理解ご協力を

- ・当日で体調のすぐれない方はご参加になれません。
- ・マスク着用でお越しく下さい。検温、手指消毒等にご協力ください。
- ・会場では換気、対人距離などを保つようを実施いたします。
- ・新型コロナウイルスの関係で内容等が急遽変更または中止になる場合もございます。

主催：日本高麗浪漫学会 / 高麗1300
企画：日本高麗浪漫学会 後援：日高市教育委員会

講師紹介

落合義明 (おちあい よしあき)

大東文化大学文学部歴史文化学科教授

1967年生まれ。大東文化大学文学部歴史文化学科教授。日本中世史専攻。鎌倉時代の武蔵武士についての論文多数。

著書に『中世東国の「都市的な場」と武士』（山川出版社）、『中世東国武士と本拠』（同成社）がある。



講師から Message

本講演では、中世武士の本拠について、城館の立地や景観、あるいはその特徴などを、近年の研究史をもとに、文献史料だけではなく、考古学の資料などを駆使して、愚見を述べてみたいと思います。

さて、武蔵国には平安時代以来、多くの武士団が登場してきました。とりわけ鎌倉時代から南北朝時代にかけて、武蔵国の行政職を世襲した秩父平氏の河越氏や畠山氏をはじめ、比企氏や毛呂氏など中小武士団の活躍もめざましいものがありました。彼等の名字の多くは、現在でも地名として残っているほど、その痕跡をたどることができます。

今回は、特に河越氏・高坂氏を中心に組織された平一揆という平姓武士団の本拠について考えていきたいと思います。



▲平一揆が敗れ、燃える河越館(1368) ※国指定史跡 河越館跡史跡公園より
◀河越館跡

連携事業

中世歴史研究者：新井孝重作

「太平記」歴史絵画展

～よみがえる14世紀内乱の世界～

期間：2023年3/12(日)～3/21(火・祝) 9:00～16:00

会場：高麗神社 参集殿 2階大広間

主催：高麗神社 〈入場無料〉

中世史研究で知られる日高市の新井孝重・獨協大学名誉教授が、『絵本太平記』（三省堂書店/創英社）を2022年6月に発刊。軍記物語『太平記』を題材に、自身の創作歴史絵画をまとめたものです。その絵画をもとに、鎌倉幕府滅亡から南北朝の動乱までの半世紀を記した『太平記』の魅力に迫ります。ギャラリートークも開催。

※詳しくは、高麗神社社務所へ（電話 042-989-1403）



作画に励む新井孝重氏



絵：「六波羅一行進退窮まる」

【会場までの交通案内】

日高市総合福祉センター「高麗の郷」

埼玉県日高市榎木(にれぎ) 201 ☎042-985-9988

- ・JR八高線 川越線 高麗川駅より徒歩約15分
- ・高麗川駅から国際興業バス「飯能駅行」に乗車、「総合福祉センター前」下車
- ・お車の場合、無料駐車場あり
※臨時駐車場をご利用いただく場合があります

【お問い合わせ】 高麗1300 (日本高麗浪漫学会) 事務局 ☎042-978-7432

〒350-1243 埼玉県日高市新堀 855-3

E-mail info@komagun.jp

ホームページ http://komagun.jp